

# システムイメージ

※記載内容は、各団体の交付申請書類から抜粋。

「ユビキタスが守るライチョウのハビタット」  
 自然保護と観光振興の両立をかなえるICT活用事業 事業イメージ詳細図 小谷村

実施団体名	運営主体(予定)	利活用分野	主なシステム機器等
小谷村	小谷村	観光	環境保全情報発信システム(プレゼンテーションコンテンツ自動変換、データ管理、情報発信システム)

  

事業概要	期待される効果
小谷村の貴重な北アルプスの高山における自然環境情報を専門家が簡単にマルチメディアコンテンツを作成し、インターネットで広く配信することが可能となるよう新たな環境保全情報発信システムを構築し、環境保全意識の啓蒙を図りつつ、小谷村への興味を高め、観光振興と自然環境保全の両立を実現します。	小谷村の貴重な高山の自然環境情報を発信することで、来訪する観光客の増加が見込めます。また、環境保全知識の啓蒙で来訪者が増えたと自然環境の保全が期待でき、更なる地域ブランド力の強化に貢献するものと考えております。

  

**環境保全情報発信システム(新規)**

一般的なプレゼンテーションソフトウェアで作成したコンテンツをインターネット配信用データに自動変換し、管理、発信可能なシステムを構築します。

- ・パワーポイントプレゼンテーションからのFlashデータ自動変換機能
- ・コンテンツ管理機能
- ・コンテンツ閲覧(発信)機能

**ビデオカメラ**

地域の様々な情報

自然環境情報・環境保全知識  
コンテンツの公開

Flashが再生可能であれば、機種やソフトに依存しないでマルチメディアコンテンツが誰でも閲覧可能

**簡単にコンテンツ登録**

デジタルカメラ、ビデオカメラとPower Pointのみで、画像・映像コンテンツをスタッフが手軽に作成・登録可能。コンテンツの作り手の裾野を広げることでコンテンツの充実を図る。

マルチメディアコンテンツ登録・配信サーバ

PowerPointファイル・動画ファイルをFlashコンテンツに自動変換

インターネット

PowerPointファイル・動画ファイルをアップロードするだけ

Power Pointプレゼンテーション

特異分野の専門知識を持った人材が誰でも簡単に画像・映像等を含んだマルチメディアコンテンツを作成・登録・発信

デジタルカメラ

自然環境コンテンツ

県立病院間高画質診療支援ネットワーク構築事業 長野県

実施団体名	運営主体(予定)	利活用分野	主なシステム機器等
長野県	県立病院	医療	高画質遠隔診療支援システム(ハイビジョンテレビ会議システムに医用画像システムを統合した診療支援システム) ハイビジョンテレビ会議システム/DICOM画像ビューワ/手術室映像・セントラルモニターデータ共有

  

事業概要	期待される効果
身近な県立病院で他病院の専門医の支援の下診療を受けられるなど患者負担の軽減、安心の増加を図るため、県内の全県立5病院と信州大学医学部附属病院間を新たに開発する診療支援システム(ハイビジョンレベルのテレビ会議と医用画像システムを連携)で接続、診療支援、手術時支援機能および高レベルな医療関係者教育環境を構築します。	身近な県立病院で専門医の診療支援が受けられ、患者負担を下げながら医療レベルの向上が図れます。信州大学附属病院との密な連携、手術情報の共有等高次医療機関に診療を引き継いだ場合も、主治医がカンファレンスを通じ診療に継続的に参画できます。また、研修環境・研究環境の整備による医師確保やレベルアップに寄与します。

  

**高画質遠隔診療支援システム(新規)**

ハイビジョンレベルの臨場感ある多地点テレビ会議に病理画像等各種医用画像共有機能を統合し高画質な遠隔診療支援環境を構築します。

- ・ハイビジョン映像とPCデータ・医用画像を融合した多地点カンファレンス機能
- ・テレビ会議上でのDICOMデータを共有したカンファレンス機能
- ・テレビ会議上で手術室映像、セントラルモニターデータ共有カンファレンス機能
- ・ユビキタス性を高める各地テレビ会議コントロール機能(多地点接続時親拠点)

ハイビジョン画像/PCデータ・医用画像でのカンファレンス

高画質遠隔診療支援システム(新規)

既存病院システム(手術室映像・集中モニターシステム等)

ハイビジョン画像/PCデータ・医用画像でのカンファレンス

高画質遠隔診療支援システム(新規)

既存病院システム(手術室映像・集中モニターシステム等)

情報プロトコル(既存)

長野県衛生部 病院事業局 須坂病院 信州大学ネットワーク 信州大学医学部 附属病院

こども病院 阿南病院 駒ヶ根病院 木曾病院

他病院・診療所等 (将来的に地域医療連携に対応)

専門医がない場合でも、遠隔で専門医がサポート

高次病院で治療時も主治医が治療や手術状況を遠隔で確認

# 長岡市総合防災情報共有システム整備事業・イメージ詳細図

長岡市

実施団体名	運営主体（予定）	利活用分野	主なシステム機器等
長岡市	長岡市	防災	システムサーバ、気象観測装置 河川・市街地監視カメラ等
事業概要		期待される効果	
平成16年7月新潟・福島豪雨や中越地震での反省を踏まえ、総務省の「安心・安全公共コモンズ」の取組み等を参考に、気象情報などを含めた総合的な防災情報等が共有できる「長岡市版の地域コモンズ」を構築するもの		気象情報や河川情報などを地域で共有するとともに、地域住民等との双方向の防災情報発信の仕組みを整備することにより、迅速な災害対応が可能となり、災害による死者を限りなくゼロに近づけることができる。	

